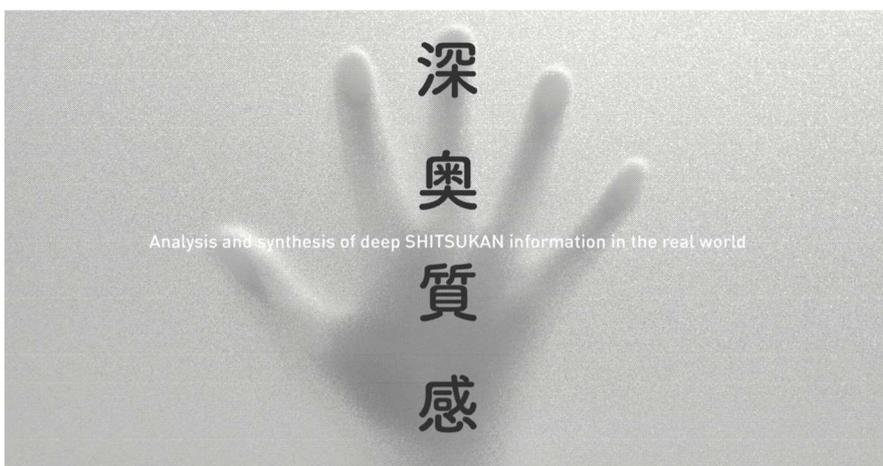


学術変革領域研究（A）2020年度～2024年度
実世界の奥深い質感情報の分析と生成

深奥質感 シンポジウム プログラム



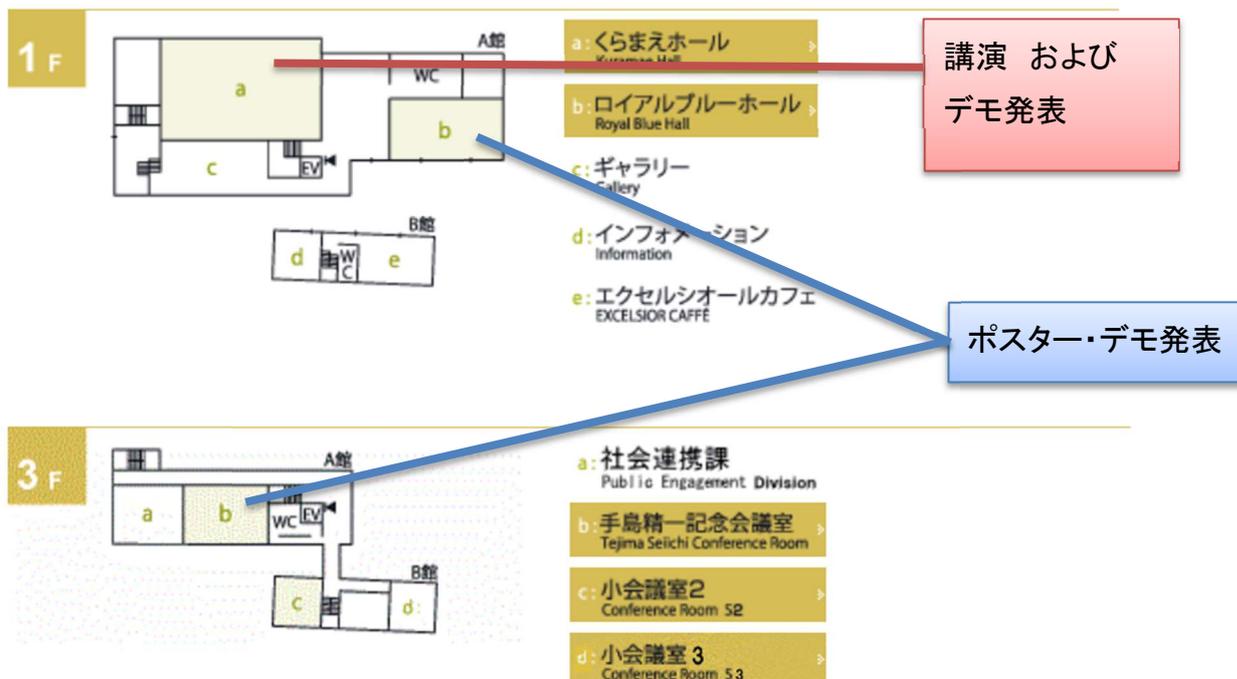
2024年12月11日 10時～17時
東工大蔵前会館

講演プログラム

会場：A 館1階 くらまえホール

- 10:00-10:15 深奥質感について（西田真也・京都大学・領域代表）
- 10:15-10:45 アートと深奥質感（佐藤いまり・NII）
- 10:45-11:15 深奥質感の生成技術デモ案内
- 11:15-13:30 デモ+ポスター（1）
- 13:30-14:00 脳損傷と深奥質感（鈴木匡子・東北大学）
- 14:00-14:30 視覚・言語モデルと深奥質感（岡谷貴之・東北大学）
- 14:30-15:45 デモ+ポスター（2）
- 15:45-16:15 深奥質感の神経機構（南本敬史・QST）
- 16:15-16:45 深奥質感の情報処理（西田真也・京都大学）
- 16:45-17:00 深奥質感研究の今後

フロアマップ フロアガイド



ロイヤルブルーホール		
ポスター番号	発表者	題目
1	樋上彩加, 大島果林, 白松(磯口)知世, 高橋宏和, 延原章平, 西野恒 (京都大学)	ラットの4次元体表面推定
2	中村周, 川西康友, 延原章平, 西野恒 (京都大学)	単眼動画像からの三次元指差し認識
3	MA Mingze, ZHENG Yinqiang (東京大学)	Robustifying Fourier Features Embeddings for Implicit Neural Representation
4	岡谷貴之 (東北大学)	質感の画像認識: これまでの取り組みと現在
5	細矢悠介, 菅沼雅徳, 岡谷貴之 (東北大学)	認識対象のテキスト記述性から見た「オープンボキャブラリ」物体検出性能評価
6	平諭一郎 (1), 宇高健太郎 (2), 寺師太郎 (3), 佐藤信博 (4), 碓彩音 (3), 間瀬康夫 (5) (1) 東京藝術大学, (2) 東京文化財研究所, (3) TOPPAN(株), (4) (株) トッパングラフィックコミュニケーションズ, (5) ジット(株)	煤と膠を用いた近似墨液インクによる水墨画印刷再現
7	有川尚輝, 前田涼汰, 日浦慎作 (兵庫県立大学)	偏光計測系と分類器の同時最適化による材質認識
8	西保匠, 佐藤洋一 (東京大学)	視線軌跡の意味特徴の時空間モデリングによる探索物体予測
9	佐藤いまり, 石原慎 (NII), 平諭一郎 (東京藝術大学), 三木学 (色彩研究家), 内呂博之 (ポーラ美術館)	レオナルド・フジタの肌質感表現の光学解析
10	岩沖晴彦, 堀由紀子, 永井裕司, 南本敬史 (量研機構)	霊長類バーチャルリアリティ実験パラダイムの開発との深奥質感研究への応用
11	神谷之康 (京都大学/ATR)	ブレイン・デコーディングによる質感脳情報表現の解明
12	田村秀希, 佐藤優太, 中内茂樹, 南哲人 (豊橋技術科学大学)	ガラス・金属材質の識別と焦点距離の関係
13	鈴木匡子 (東北大学)	Glare錯視に対する瞳孔反応は加齢や認知症によりどう変化するか
14	Wei Li, Midori Tanaka, Takahiko Horiuchi (千葉大学)	Color Matching in Augmented Reality under Aligned Conditions
15	黒木忍 (NTT), 西田真也 (京都大学)	触覚と視覚のパターン認識
16	安田正治	認知・身体の複合的情動に基づく質感の神経機構の解明
17	栗木一郎, 篠崎隆志, 清川宏暁, 木村滉輔, 高野俊介, 水野美和 (埼玉大学)	彩色によるリアリティとその限界の脳内メカニズム
18	鯉田孝和, 牛濱啓介 (豊橋技術科学大学)	色素濃度変化がもたらす色グラデーションと材質認識の関係
19	○塩谷佳介 (1), 林和子 (2), Bing Li (3), 松本有央 (2), 三浦健一郎 (4), Mark A.G. Eldrige (3), Richard C. Saunders (3), Barry J. Richmond (3), 永井裕司 (5), 宮川尚久 (5), 南本敬史 (5), 片上舜 (1), 岡田真人 (1), 河野憲二 (2), 菅生-宮本康子 (2) (1)東京大学、(2)産業技術総合研究所、(3)NIMH/NIH/DHHS、(4)生理学研究所、(5)量子科学技術研究開発機構	サルTE野と画像認識モデルでの質感と顔情報の表現
20	永井岳大, 中島健太 (東京科学大学)	質感認知の時間特性
21	上村卓也, 寺島裕貴, 古川茂人	音の質感認識を理解するための聴覚計算モデル
22	加藤総真, 溝口泉, 梶本裕之	回転する円板によるなぞり感提示
23	平木 剛史 (クラスター メタバース研究所)	ワイヤレス電力伝送を用いた実素材の色彩・形状・触感の制御による質感操作技術
24-25	廣井裕一, 平木剛史 (Cluster株式会社), 伊藤勇太 (東京大学)	StainedSweeper: Compact, Variable-Intensity Light-Attenuation Display with Sweeping Tunable Retarders
26	Rizal Ichwansyah, Keigo Onda, Jun Egawa, Takeshi Matsuo, Takafumi Suzuki, Toshiyuki Someya, Isao Hasegawa, Keisuke Kawasaki (新潟大学)	Animacy processing by distributed and interconnected networks in the temporal cortex of monkeys
27	溝上陽子, 何元元, 佐藤弘美 (千葉大学)	肌の色が顔の印象に与える影響の国際比較
28	郭凱, 細井十楽, 伴祐樹, 下村祐樹, 割澤伸一 (東京大学)	視野闘争を用いた超常現象の視覚提示
29	細井十楽, 金杜, 伴祐樹 (東京大学)	非接触触覚刺激を用いたクロスモーダル効果による毛並み触感の提示
30	田中充 (九州大学), 小川剛伸 (京都大学)	味・香り・食感デジタル化技術を駆使した食の深奥質感の評価・予測への挑戦
31	伊藤勇太, 青木大登 (東京大学)	The Slim, the Fast, and the Extensive: Enhancing Visual Experiences in Beaming Displays
32-33	大原玄, 昆陽 雅司 (東北大学)	外界の振動源を定位させる立体振動ディスプレイ

くらまえホール

発表者	題目
呂亜輝, 浦田泰河, 江子淵, 笈康明 (東京大学)	張力により変形可能な平面モジュールとその組み合わせによる立体造形
開元宏樹, 永田莉紗, 笈康明 (東京大学)	ExpandFabric: 熱膨張素材による布の形状加工
佐倉玲, 韓燦教, 呂亜輝, 渡辺啓介, 山村亮介, 笈康明 (東京大学)	導電性材料の3Dプリントによる柔軟なインターフェース
敖俊偉, 呂亜輝, 笈康明 (東京大学)	3Dプリントした節点を付加した布と高弾性ロッドによる再構成可能な立体造形
香川舞衣, 今村知美, 笈康明 (東京大学)	Helixels: スプリング状モジュールによる形状ディスプレイへの質感表現の付与
小椋直, 仲谷正史 (慶應義塾大学)	食品の視触覚質感が味に与える影響の研究
尾寺美音, 森将輝, 仲谷正史 (慶應義塾大学)	人間の顔における彫りの深さ知覚の研究
溝脇由女, 笈康明 (東京大学)	デジタルファブリケーションを用いた日本画表現に基づく彩色手法
香川舞衣 (東京大学), 樋口夢乃, 永島徹也, 仲谷正史 (慶應義塾大学), 笈康明 (東京大学)	群で動く実体物が人間に与える深奥質感の感性研究

手島精一記念会議室 (3F)

発表者	題目
Yotam Erel, Amit Bermano (Tel-Aviv University), 岩井大輔, 佐藤宏介 (大阪大学)	人の手に高速追従する動的プロジェクションマッピング
西隼世, 岩井大輔, 佐藤宏介 (大阪大学)	投影面の微小振動への同期プロジェクションマッピングによる微細凹凸質感表現
楠山弘基, 岩井大輔, 佐藤宏介 (大阪大学)	大口径フレネルレンズと通常プロジェクタの同軸投影による無影プロジェクションマッピング
佐藤優志, 石川蒼桜, 岩井大輔, 佐藤宏介 (大阪大学)	投影型手腕拡張インターフェースの視聴覚効果による触感提示
羽山大智, 宮本駿一, 野元貴史, 渡辺義浩 (東京科学大学)	リアルタイムレイトレーシングを用いたダイナミックプロジェクションマッピング
村田有生喜, 佐藤健吾 (東京科学大学), 寺島裕貴 (NTT), 西田真也 (京都大学), 渡辺義浩 (東京科学大学)	投影型錯視に基づくエアホッケーの知覚操作
朝比奈怜, 野元貴史 (東京科学大学), 吉田貴寿 (慶應義塾大学), 渡辺義浩 (東京科学大学)	周期運動する実素材を用いたリアリスティックな3次元ディスプレイ

ポスターレイアウト

